

＜受験申込書（履歴書）記入要領＞

1 記入上の注意事項

- ・ 記入は申込者本人の直筆で、黒インク又は黒ボールペンを用いてください。
- ・ かい書で、略字を使用せず丁寧に記入してください。数字は算用数字を使用してください。
- ・ 書き損じた場合は、二重線で抹消して余白に記入するなど、わかりやすく訂正してください。
- ・ 記入事項に虚偽、不正等があった場合には、合格を取り消すことがあります。

2 記入要領

(1) 写真

6ヶ月以内に撮影の、脱帽・正面顔写真。(4 cm×3 cm)

写真の裏に試験区分、氏名を記入したうえで貼付

(2) 試験区分

受験される区分に応じて、選考案内「1 試験区分・採用予定人員・主な職務内容」に記載された試験区分名を記入してください。

(3) 氏名

住民票に記載されている字を記入してください。

ふりがなも記入してください。

(4) 生年月日

昭和又は平成の該当する方を○で囲んでください。数字は算用数字で記入してください。

(5) 現住所

住民票上の住所を記入してください。正確な住所を記入してください。

電話番号には、平日に確実に連絡の取れる電話番号（勤務先、携帯電話、家族、友人その他の伝言を依頼できるところ等を含む。）を記入してください。

(6) 連絡先

現住所と同じ場合は「現住所に同じ」と記入してください。

なお、単身赴任等により、現住所と異なる場所に居住している場合に記載してください。

(7) 就職後の住所

現時点で分かっている場合は、その住所を記入してください。そうでない場合は「未定」と記入してください。

現住所、連絡先と同じ場合は、「現住所に同じ」「連絡先に同じ」と記入してください。

(8) 学歴

ア 学校教育法に基づくものを記入

イ 高校から記入

ウ 転校、転学の場合、前後の期間を記入し、欄外に「転校」「転学」と記入

エ 正式名称（私立、〇〇県立など）を記入

オ 入学年月日、卒業年月日がわからない場合には4月1日、3月31日としてよい

カ 今年度末に退学予定の場合には「退学見込」と欄外に記入

キ 「制度」欄は正規の修学年数を記入

(9) 職歴

職歴を基に、給与等の試算を行うため、期間等を省略せずに記載してください。

ア 留学、短大にならない専門学校、予備校は職歴欄に記入

イ 学歴欄に属する期間におけるアルバイトは除く

ウ アルバイトは継続的なもののみ記入

エ 夜間学校に通っていた場合には、その間の職歴を記入

オ 現在まで継続している場合には、「現在まで」と記入

カ 「所在地」欄は、勤務地の住所を記入

※ 転勤している場合：勤務先は1行とし、所在地欄に複数記入

キ 在宅期間は、「勤務先」欄に「在宅」と記入（職歴が多く、欄に入りきらない場合は、在宅期間は省略してよい）

ク 「職務内容」欄には、勤務先における職務内容を簡潔に記入

ケ 操縦士として職務に従事した場合には、「職務内容」欄に「操縦士」と記入し、操縦経験のある型式を記入

(10) 資格・免許（回転翼航空機関係を除く。）

取得見込みを含め、自動車運転免許、救急救命士、危険物取扱者、無線従事者などを記入してください。ただし、英検は、2級以上とします。

(11) 親族の状況

名古屋市職員である親族がいる場合に記入してください。

(12) 志望動機・自己PR

空欄にせず必ず記入してください。

(13) 誓約欄

記入事項、内容をすべて確認し、相違なければ申込者の自筆で氏名を書いてください。署名年月日も忘れず記入してください。

3 提出前のチェックポイント

- 受験申込書（履歴書）に記入もれはありませんか。
- 確実に連絡のとれる連絡先を記入しましたか。
- 試験区分、氏名を裏面に記載した写真を貼りましたか。
- 署名（申込者が自筆で氏名を記入）しましたか。
- 返信用封筒に 84 円切手を貼付、宛名（郵便番号、住所、氏名）を記入しましたか。